

# に じ 虹

ご自由にお持ち下さい  
Take Free

## 虹の由来

患者の皆さま、地域の皆さまとの架け橋となるような広報誌を目指します。

〒310-0011  
茨城県水戸市三の丸3-12-48  
TEL.029-221-5177(代表)  
<http://www.mito.jrc.or.jp>



「赤十字キッズタウン」の様子



- 「赤十字キッズタウン」開催
- 看護の日イベント開催
- 診療科紹介8～泌尿器科
- 栄養課レシピ紹介
- 平成28年度患者満足度調査結果
- 地域医療連携課よりお知らせ



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

水戸赤十字病院

人間を救うのは、人間だ。  
Our world. Your move.

## 「赤十字キッズタウン」 開催しました

5月27日、イオンモール水戸内原で赤十字施設の仕事体験イベント「赤十字キッズタウン」を開催しました。この催しは、命の大切さを知ってもらうことを目的に、災害救護活動、医師、看護師、献血、保育士の仕事をそれぞれのユニフォームを着て体験してもらうもので、小学生延べ160人が参加しました。

当院の医師や看護師が講師を務めた病院のブースでは、参加者が聴診器を使用した問診や血圧測定、点滴などに挑戦しました。参加者は初めて触る医療機器に少し緊張した様子でしたが、医師や看護師の説明の下、真剣な眼差しで一生懸命取り組んでくれました。体験後の参加者は「心臓の音を聴いたり、血圧を計るのはドキドキしたけど、白衣も着れてうれしかった。」と笑顔で話してくれました。



病院ブース



乳児院ブース



血液センターブース

## 看護の日イベント開催

フローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日は、「看護の日」です。

水戸赤十字病院では「看護の日」に関連し、5月11日(木)にイベントを開催しました。

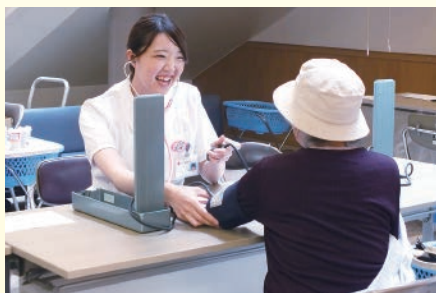
当日は血圧・体脂肪測定や手洗いチェック、栄養相談、救急法の実演、乳がん自己検診法、認知症予防運動、高齢者疑似体験など様々な体験コーナーが設けられ、沢山の皆様にご参加いただきました。

乳がん自己検診法では、乳房の中にしこりが再現された触診用モデルを使用し、実際に触れた時の感覚を体験していただきました。

また栄養相談コーナーは、管理栄養士による食事に関する相談や栄養補助食品の試飲を多くの方が体験され、大盛況でした。参加された方からは、「普段なかなか聞けない専門的な話が聞けてよかった。また来年も参加したい。」といった声が聞かれました。



けんけつちゃんも大人気



血圧測定コーナー



栄養相談コーナー



乳がん自己検診法



●泌尿器科部長 ——  
**野澤 英雄**

当院泌尿器科の特徴と現状についてお話しいたします。

当科の特徴の一つとしては新規技術の早期導入が挙げられます。例えば、腹腔鏡下手術の導入（平成10年10月）、前立腺肥大症に対するホルミウムレーザー前立腺核出術（HoLEP）（県内初）、前立腺癌に対する手術支援ロボット（ダヴィンチ）の導入（県内2番目）、などです。

もう一つの大きな特徴は対象疾患の守備範囲が広いことが挙げられます。対象疾患としては泌尿生殖器悪性腫瘍（腎細胞癌・腎盂尿管癌・膀胱癌・前立腺癌・精巣腫瘍・陰茎癌など）、排尿障害（前立腺肥大症・過活動膀胱・神経因性膀胱・間質性膀胱炎など）、尿路結石（腎結石・尿管結石・膀胱結石など）、尿路感染症（腎盂腎炎・膀胱炎・前立腺炎・尿道炎・精巣上体炎など）などの代表的な疾患のほか、多発性嚢胞腎・腎血管筋脂肪腫・停留精巣・男性不妊症（精索静脈瘤）・EDなど多岐にわたります。

また新規医薬品に関する開発治験にも積極的に参加しております。

しかし本年4月から6名体制から4名体制に減員となった影響もあり、新規症例の受け入れ余力が低下し、対象疾患の制限が必要な状況もみられるようになってきております。

そのため、血清PSAの経過観察や排尿障害症例の内服加療の継続など比較的落ち着いている症例に関しては、連携医療機関での診療をお願いしたいと考えておりますので、先生方のご協力をお願いいたします。新規症例に関しては積極的に受け入れておりますが、円滑な診療の為にもご紹介の際には情報提供書をお渡し下さいますようお願いいたします。

また各医療機関からの病診連携室経由での予約枠は、すべての診療日に確保してありますのでぜひ積極的にご利用ください。

## 栄養課

## レシピ紹介



ピーマンの豆腐詰め焼き  
カロリー:200kcal 蛋白質:12g

### 材料 [一人当たり]

ピーマン	1個
豆腐	100g(水気を抜いておく)
味噌	5g(小さじ1)
豚ひき肉	20g
パン粉	6g(大さじ2)
塩	少々
こしょう	少々
植物油	小さじ1
プチトマト	2個

### 作り方

- ①ピーマン半分に切り、種を取り出す。
  - ②豚ひき肉に下味（塩、こしょう）をつけて、豆腐、味噌、パン粉と混ぜ合わせる。
  - ③ピーマンに②を詰める。
  - ④フライパンに油を敷き軽く焦げ目がつくように焼く。
  - ⑤ピーマン側も弱火で焼目をつけ火が通ったら盛り付け、プチトマトを添えて完成。
- ※豚ひき肉の代わりにキノコ類を刻んで入れても食感が変わり美味しくヘルシーに食べられます。

## 大豆を食べて健康生活

日本食に欠かせない大豆は畑の肉と言われ他の豆類に比べて良質な蛋白質（うずら豆の約2倍）を含みビタミン、ミネラルも豊富です。また、肉などの動物性の蛋白質に比べて脂肪が少なく低カロリーであり健康的な食生活をするために理想的と考えられます。

我が国では食の欧米化と運動不足による生活習慣病の患者が増えています。それに伴い動脈硬化疾患が急増し、死因の約30%を占めていると言われています。毎日の食生活を見直し、生活習慣病の予防をすることで健康的な生活を送りましょう。

### 大豆蛋白質

大豆に含まれる蛋白質であるグリシニンがコレステロールに作用して吸収を妨げ、排泄を促進することでコレステロールを低下させる働きがあります。

### レシチン

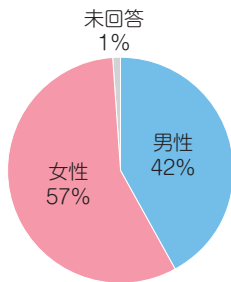
レシチンは脂質の乳化に必要な成分です。乳化とは油と水を混ぜ合わせマヨネーズ状にし、利用効率を高めることです。大豆には肉類の約3倍のレシチンが含まれており、体内においてコレステロールの消費を高める働きがあり、血液中のコレステロールを低下させます。

### ナットウキナーゼ

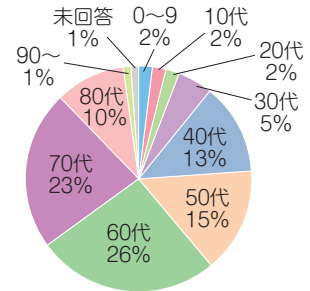
納豆に含まれる血栓を溶かす酵素です。特に夜に食べると効果的ですが、熱に弱いので熱いご飯にかけてしまうと酵素の力が弱くなってしまふ特徴があります。

# 平成28年度患者満足度調査結果

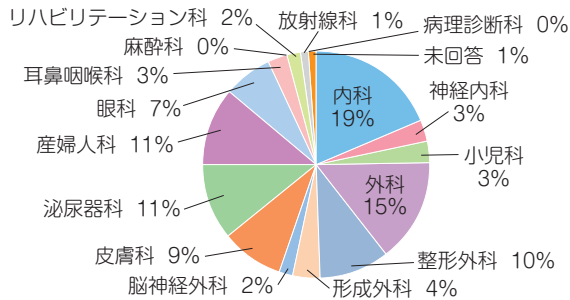
## 性別



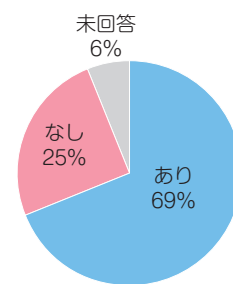
## 年齢



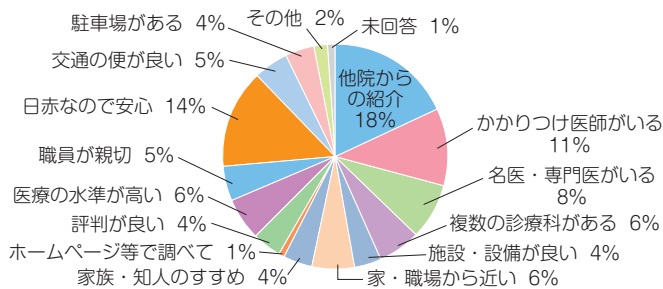
## 診療科 (複数回答可)



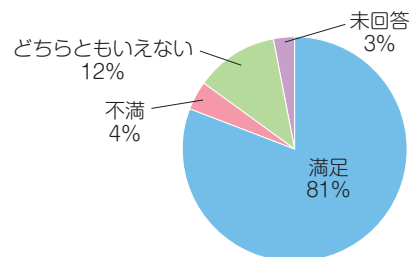
## 予約の有無



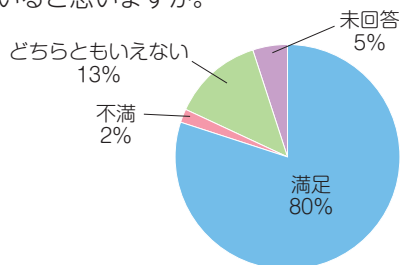
## 当院を選んだ理由は何ですか。(複数回答可)



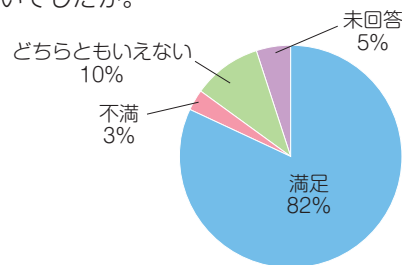
## コミュニケーション…医師や職員は、聞き取りやすく、わかりやすい言葉で説明しましたか。



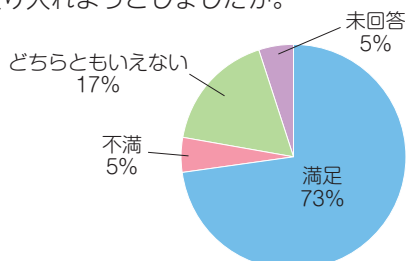
## 職員能力…医師や職員は、必要な知識と技術が身につけていると思いますか。



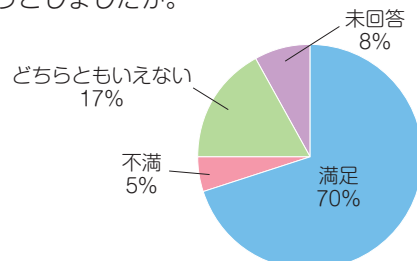
## ていねいさ…医師や職員は、礼儀正しく、親切で、ていねいでしたか。



## 反応の良さ…医師や職員は、患者様の希望をできる限り取り入れようとしていましたか。

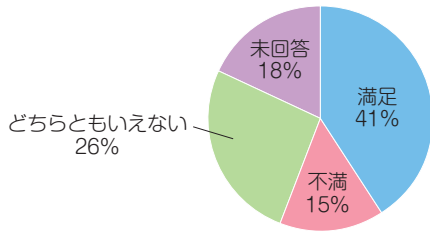


## 患者様理解…医師や職員は、患者様の気持ちを理解しようとしていましたか。

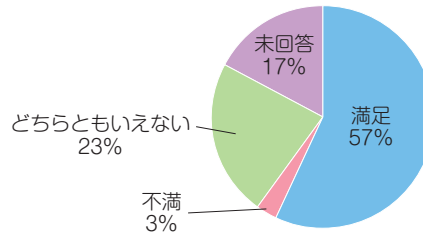


平成28年12月5日（月）～9日（金）、当院において患者満足度調査を実施しました。結果は以下の通りです。今回の調査をもとに、皆様からの評価及びご意見を全職員で共有し、より良い病院づくりに努めてまいります。詳細は当院ホームページにも掲載されております。ご協力ありがとうございました。  
回答総数:743名(外来582名、入院161名)

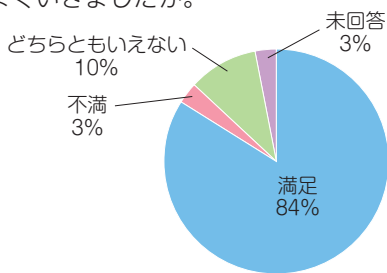
**診察待ち時間**…診察までの待ち時間は、許容の範囲内でしたか。



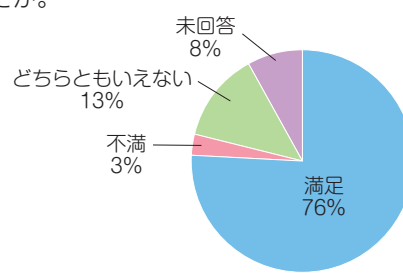
**会計待ち時間**…診察終了後、会計までの待ち時間は、許容の範囲内でしたか。



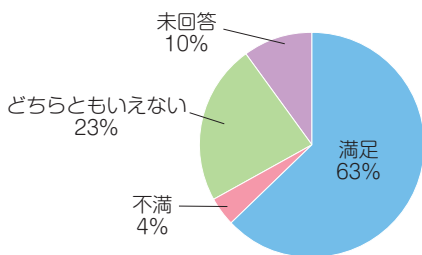
**手続きの容易性**…入院前や入院中のさまざまな手続きはうまくいきましたか。



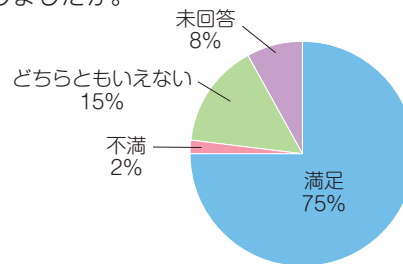
**プライバシー保護**…院内のプライバシー保護は十分でしたか。



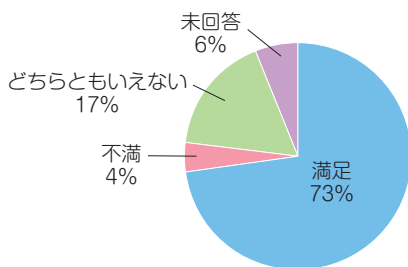
**均一のサービス**…院内のどこでも、どんなときでも同じようなサービスを受けることができましたか。



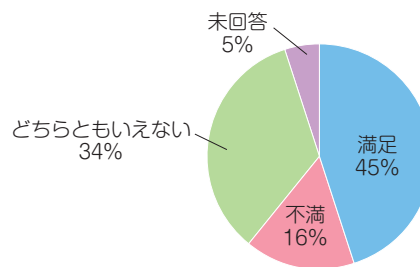
**安全**…院内では安全に医療サービスが行われていると感じましたか。



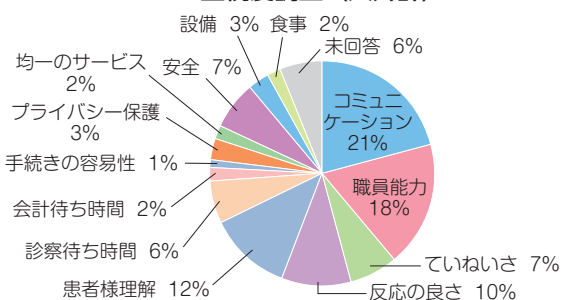
**設備**…病院の設備や環境は快適でしたか。



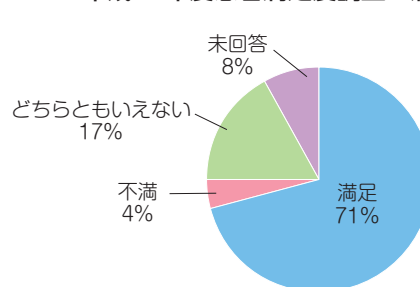
**食事**…入院中の食事には満足されましたか。



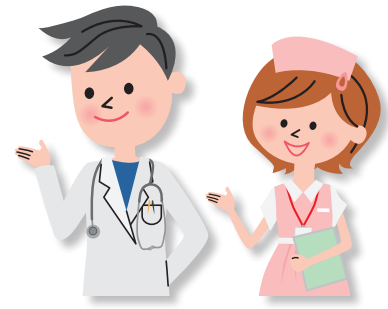
**重視度調査（入外計）**



**平成28年度患者満足度調査 満足度総合計**



# 地域医療連携課



## 地域医療連携懇親会の開催について (登録医の皆様へ)

当院は、平成29年5月31日現在、登録医療機関数が331施設、登録医数が426名となっており、日頃より地域医療連携業務にご協力頂いているところです。

そこで、地域医療機関の先生方との連携をより一層深めたく、恒例となりました「地域医療連携懇親会」を下記のとおりに開催いたします。

記

- 日時 平成29年7月13日(木) 18:30~21:00 (受付 18:00~)
- 会場 ホテル テラス ザ ガーデン水戸 住所:水戸市宮町1-7 TEL:029-300-2500
- 次第  
〈第Ⅰ部 講演〉  
(1)「地域包括ケア病棟を開設して」 水戸赤十字病院  
地域包括ケア病棟 看護師長 山崎 美佐子  
(2)「地域包括ケアとリハビリテーション」 茨城県立医療大学 副学長 水上 昌文  
〈第Ⅱ部 懇親会〉  
※詳細なご案内については別途通知いたします。  
〈昨年の様子〉



## 水戸地区医療連携の会を開催しました

平成29年5月19日(金)水戸赤十字病院 災害医療研修室にて、「水戸地区 医療連携の会」を開催しました。独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 内視鏡部長 水上 健先生を講師に迎え、「画像検査からみたIBS(過敏性腸症候群)と便秘」という内容でご講演いただきました。

今後もこのような会を開催し、地域の先生方との連携強化に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 退職のお知らせ 〈平成29年5月31日付〉 ●内科 北村 直人

上記の職員が退職いたしました。大変お世話になりました。

## 紹介状持参のお願い

**初診**の方は紹介状(診療情報提供書)の持参をお願いします。



次の場合は、「**紹介状**」が必要となります。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合

— お持ちでない方は —

**選定療養費3,240円(税込)**が必要となります。

皆さまの、ご理解とご協力をお願いいたします。 病院長

